

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)

【公表番号】特表 2019-502130 (P2019-502130A)

【公表日】平成 31 年 1 月 24 日 (2019.1.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-003

【出願番号】特願 2018-537496 (P2018-537496)

【国際特許分類】

G 0 1 F 1/84 (2006.01)

【F I】

G 0 1 F 1/84

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

- コリオリチューブ (3) と、
- 前記チューブを、励起軸 (2 9) の周りで振動させるための励起手段 (9 、 9 ' 、 1 0) と、
- 使用中に、少なくとも前記コリオリチューブ (3) の一部の運動の量の測定値を検出する検出手段 (1 1 2 、 1 1 2 ') とを備え、
前記コリオリチューブは、前記励起軸 (2 9) を横断して延びる測定チューブ部分 (1 2 4 、 1 2 4 ') を備え、
前記検出手段は、2 つの検出要素 (1 1 2 、 1 1 2 ') を備え、
前記 2 つの検出要素 (1 1 2 、 1 1 2 ') は、前記測定チューブ部分 (1 2 4) のそれぞれ反対側面上に配置され、
前記 2 つの検出要素 (1 1 2 、 1 1 2 ') は、一部が励起軸 (2 9) にオーバーラップしており、
励起軸 (2 9) と平行な方向に見たとき、前記 2 つの検出要素 (1 1 2 、 1 1 2 ') は、互いにそれぞれの後方に配置され、それぞれの一部同士がオーバーラップし、
前記 2 つの検出要素 (1 1 2 、 1 1 2 ') の少なくとも 1 つは、励起軸 (2 9) に関して非対称に配置される、
コリオリ流量計。

【請求項 2】

前記コリオリチューブ (3) は実質的に U 字型である、
請求項 1 に記載のコリオリ流量計。

【請求項 3】

前記 2 つの検出要素 (1 1 2 、 1 1 2 ') の各々は、励起軸 (2 9) に関して非対称に配置される、
請求項 1 または 2 に記載のコリオリ流量計。

【請求項 4】

前記検出要素は、読み出し要素 (1 1 1 、 1 1 3 ; 1 1 1 ' 、 1 1 3 ') である、
請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のコリオリ流量計。

【請求項 5】

マイクロマシンによるコリオリ流量計であることを特徴とする請求項 1 に記載のコリオリ流量計。